

ブルーポラリスの19



牡 2019年4月14日生 | 鹿毛 | 美浦・田島俊明厩舎 | 加野牧場生産

一口価格： **13,200円** ※2021年保険料 423円 募集口数：1000口【競走馬出資金総額 1,320万円】



調教師コメント（美浦・田島俊明調教師）

父エスポワールシチーと同様に、本馬もお父さん譲りのダートタイプなのかなという印象です。馬体を見ても、立派でしっかりとした骨格を持っていますね。短距離馬という印象はないので、長めのダートで走ってくれるのではないかと感じています。適性のある番組が増えてくる2歳の秋頃にデビュー出来ると良いですね。レースでたくさん走れば、会員の皆さんの競馬の楽しみが増えると思いますので、健康そうな本馬には末永くダート路線で活躍してもらいたいですね。

生産牧場コメント（加野牧場・加野氏）

母ブルーポラリスの産駒はブルーガーディアンをはじめ、ダートに強いデニストンなどが走っています。スピードがある馬を配合したいと思いエスポワールシチーを父に選びました。ブルーガーディアンもそうだったんですが、骨量が豊富で馬体がしっかりしたところは似ていると思います。飼葉を残したことがないほど食欲旺盛で、将来的には470～480キロくらいで競馬をしてくれるんじゃないでしょうか。集団で昼夜放牧をしていると、常に群れの先頭を走ろうとする馬に育っています。適性はやはりダートにあると思います。マイルや1800mくらいをこなせると一番いいのですが、スピードも前向きさもあるので短距離で走る可能性もありますね。スピードが本馬の一番のセールスポイントだと思います。ブルーガーディアンの弟ということで会員の注目が集まれば嬉しいですし、生産者として期待しています。

※測尺・馬体重はHPで最新情報をご覧ください。